

令和4年業種別労働災害発生状況

確定

小樽労働基準監督署

業種別	令和4年			令和3年			対前年		業種割合 (%)	令和2年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
全産業合計	1	859	860		332	332	528	159.0	100.0	1	228	229
製造業		109	109		82	82	27	32.9	12.6		61	61
食料品		64	64		46	46	18	39.1	7.4		40	40
木材・家具		1	1		5	5	-4	-80.0	0.1		1	1
紙・印刷		2	2				2	-	0.2		2	2
窯業・土石					1	1	-1	-100.0				
金属・機械		6	6		6	6			0.7		4	4
その他		36	36		24	24	12	50.0	4.2		14	14
鉱業								-				
土石採取業		1	1		1	1			0.1		1	1
建設業	1	44	45		31	31	14	45.2	5.2	1	15	16
土木工事業	1	34	35		10	10	25	250.0	4.1	1	8	9
建築工事業		8	8		16	16	-8	-50.0	0.9		4	4
木造建築業		1	1		2	2	-1	-50.0	0.1		2	2
その他		1	1		3	3	-2	-66.7	0.1		1	1
交通運輸事業		25	25		8	8	17	212.5	2.9		4	4
陸上貨物運送事業		18	18		27	27	-9	-33.3	2.1		27	27
道路貨物運送		18	18		22	22	-4	-18.2	2.1		25	25
陸上貨物取扱					5	5	-5	-100.0			2	2
港湾運送業		2	2		3	3	-1	-33.3	0.2		5	5
林業		2	2		1	1	1	100.0	0.2		1	1
水産業		2	2		4	4	-2	-50.0	0.2			
卸売業・小売業		30	30		31	31	-1	-3.2	3.5		24	24
清掃・と畜業		9	9		14	14	-5	-35.7	1.0		11	11
上記以外の事業		617	617		130	130	487	374.6	71.7		79	79

本統計は、労働者死傷病報告(休業4日以上)を集計したものであり、前年同期との対比になります。

時間外・休日労働時間が月80時間を超えたら医師による面接指導を実施しましょう！

令和4年業種別労働災害発生状況(その2)

確定

小樽労働基準監督署

区分 業種別	令和4年			令和3年			対前年		業種割合 (%)	令和2年確定値		
	死亡	休業	合計	死亡	休業	合計	増減数	増減率		死亡	休業	合計
第三次産業(抜粋)		380	380		54	54	326	603.7	44.2		54	54
小売業		28	28		26	26	2	7.7	3.3		26	26
社会福祉施設		343	343		22	22	321	1,459.1	39.9		22	22
旅館業		7	7		3	3	4	133.3	0.8		3	3
飲食店		2	2		3	3	-1	-33.3	0.2		3	3
上記以外の事業(内訳)		617	617		130	130	487	374.6	71.7		130	130
農業		9	9		11	11	-2	-18.2	1.0		11	11
畜産業		1	1		1	1			0.1		1	1
理美容業・ その他商業		4	4		2	2	2	100.0	0.5		2	2
金融・広告業					3	3	-3	-100.0			3	3
映画・演劇業								-				
通信業		8	8		6	6	2	33.3	0.9		6	6
教育研究業		2	2		2	2			0.2		2	2
保健・衛生業		573	573		81	81	492	607.4	66.6		81	81
接客・娯楽業		11	11		13	13	-2	-15.4	1.3		13	13
官公署								-				
その他の事業		9	9		11	11	-2	-18.2	1.0		11	11

令和4年業種別労働災害発生状況

確定

小樽労働基準監督署

	発生日	業種	性別	災害発生状況	事故の型 起因物
1	12月21日 (水)	3 - 1 - 2 トンネル建設 工事業	男	被災者がトンネル坑内の器材坑と呼ばれる箇所でコンクリート吹付機を用いて、吹付作業を行っていたところ吹付機のブームと器材坑に設置されていた鋼製支保工との間に体等を挟まれ死亡したものの。	はさまれ・ 巻き込まれ その他 建設機械